

様式第7号ア（認定を受けようとする課程を有する大学・学科等における教員養成の目標等に関する書類）

（１）大学・学科の設置理念

①大学

聖隷学園は創立以来、キリスト教精神に基づく「生命の尊厳と隣人愛」を建学の精神としてきました。聖隷クリストファー大学大学院（以下「本大学院」という）においても教育目的を、学則第1条に、建学の精神であるキリスト教精神による「生命の尊厳と隣人愛」に基づき、看護学、リハビリテーション科学、社会福祉学の、高度かつ専門的な理論および応用を教授研究し、深奥な学識と研究能力を養い、保健医療福祉に関わる専門教育の向上・発展に寄与するとともに人々の健康・安寧と福祉に貢献することを目的とする。と記載しています。

②学科等（認定を受けようとする学科等のみ）

看護学研究科博士前期課程では、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的・目標を以下のとおり定めています。

【教育目的】

建学の精神であるキリスト教精神による「生命の尊厳と隣人愛」を基盤とする倫理観を身につけ、広い視野に立って学識を深め、看護学における高い研究・実践力を持つ高度専門職業人を育成する。

【教育目標】

看護学における高い研究・実践力を持つ高度専門職業人に必要な学識・技能を修得するために、建学の精神に基づいた倫理観を醸い、看護学分野におけるより良い実践に必要な課題を明確にするとともに、課題解決に向けて探求する能力を育成する。看護学における質の向上を目指し、学問的に発展するための研究力を育成する。高度実践看護学教育課程の目標は以下を追加する。各専門分野における高度実践看護専門職として、科学的根拠に基づいた知識と技能を有し、高い分析力・判断力を身につけ、卓越した実践能力を育成する。

加えて、ディプロマポリシーにおいて、身につけるべき能力を以下のとおり定めています。

1. 「生命の尊厳と隣人愛」の精神を基盤とする倫理観を身につけ、看護学分野の質の高い実践、教育・研究に反映することができる。
2. エビデンスに基づいた実践や研究を行うために、看護学分野及び関連諸科学における主要な理論・概念を深め、問題解決を図ることができる。
3. 看護学分野及び関連諸科学の幅広い視野をもち、俯瞰的なものの見方と専門的応用力を発揮して、専門性の高い活動を実践することができる。
4. 看護学分野の専攻領域における研究課題に取り組み、独創的な研究テーマを設定して研究計画を立案することができる。
5. 研究計画に沿ってデータ収集を行い、結果のまとめ・データ分析・考察を適切に行い、基礎的研究を実施することができる。
6. 他の専門職者や研究者との連携・協働を通し、人々の健康、福祉、安寧に貢献することができる。
7. 学術的かつ国際的な視野をもち、海外の専門家や学生と交流ができる。

（２）教員養成の目標・計画

①大学

大学院の教員養成に対する理念は、大学院の設置理念で説明していますとおり、高度専門職業人を育成して、保健医療福祉に関わる専門教育の向上・発展に寄与するとともに人々の健康・安寧と福祉に貢献することです。この基本的な理念をもとに、この度大学院に養護教諭専修免許取得課程を開設します。

本学では、学部段階において、既に、養護教諭1種課程、小学校教諭1種課程、幼稚園教諭1種課程の養成を行っております。大学院における教員養成においては、学部教育からさらに高度な実践力と豊かな知識や幅広い視野を持ち、エビデンス

による裏付けと論理的思考によって課題解決ができる教員を養成します。

②学科等（認定を受けようとする学科等のみ）

大学院ではこの度開設する養護教諭専修免許課程が唯一の免許課程となりますので、教員養成における目標は大学院が設ける目標と同じ、高度な実践力と豊かな知識や幅広い視野を持ち、エビデンスによる裏付けと論理的思考によって課題解決が出来る教員の養成です。

上記目標のうち、高度な実践力と豊かな知識、幅広い視野の獲得は、看護学研究科が強みとする医療・看護の知識・技術や対人援助スキルを修得することであると考えます。これらの力を身につけるため、教育課程には、看護に関する理論や基本的な知識を学ぶ科目と、学校看護に焦点を当てた科目を必修として配置しています。加えて、実習を必修とすることで、保健・医療施設や教育・福祉機関等で実習を行い、技能の修得、学校と施設の連携に関する課題の抽出などより実践的な資質能力を育成する計画です。

また、エビデンスによる裏付けと論理的思考によって課題解決を行う力を身につけるために、研究を重視します。研究方法に関する科目や文献検討を授業の中で積極的に行うことで、データを取る力、データから考える力、考えたことを表現する力を身につけ、修士論文を書き上げる計画です。

（３）認定を受けようとする課程の設置趣旨（学科等ごとに校種・免許教科別に記載）

近年、社会背景の複雑化により、子どもの教育課題はますます多様化している現状にあります。養護教諭の役割は、今までの保健管理、保健教育、健康相談、保健室経営に加え、感染症対策や健康リテラシーに関する教育など、職務の重要性と質の高さが求められており、とりわけ本学が強みとする医療・看護の知識・技術や対人援助スキルを有する看護能力を備えた専門性の高い養護教諭の育成が期待されています。

また、医療的ケアを必要とする子どもや発達障害・心身の疾患をもつ子ども等への対応は、特別支援学校や特別支援学級配置のある学校だけでなく、全ての学校の喫緊の課題であり、その中で養護教諭は、教職員や子ども及び保護者への対応や学校医・学校看護師等との多職種連携など、医療・看護のケアニーズへの支援ができる専門職としても、その役割が求められています。

このような社会の構造の変化によりもたらされる事象に対応するためには、学部教育以上の高度な実践力と豊かな知識や幅広い視野を持ち、エビデンスによる裏付けと論理的思考によって課題解決ができる養護教諭を養成する必要があると考え、看護学研究科博士前期課程の地域看護学領域（修士論文コース）に養護教諭専修免許養成課程を設けます。

本学では、学部教育における養護教諭の養成実績を有し、教育現場での看護実践能力の修得に必要な専門性の高い指導を行うための大学院指導教員、実習先を確保できており、学びたいと考える学部学生、看護師・養護教諭の免許をもつ社会人のキャリア形成支援の要請に応えることができ、地域・社会への貢献につなげたい考えます。

様式第 7 号イ

I. 教職課程の運営に係る全学的組織及び各学科等の組織の状況

(1) 各組織の概要

①

組織名称：	全学教職課程委員会
目 的：	聖隷クリストファー大学としての教員養成目的を達成するため、教員養成課程や教育実習等の点検・改善を行うことを目的としている。
責 任 者：	教職課程委員長（教務部長）
構成員（役職・人数）：	教務部長、教職科目担当教員（2 学部から 2 名ずつ 4 名）、教学事務統括センター長、教務事務センター長
運営方法：	年 2 回開催のほか、必要に応じ委員長が開催する。

②

組織名称：	看護学研究科博士前期課程 研究科委員会
目 的：	養護教諭養成課程の学生への教育、論文指導に関して具体的な対策を検討することを目的としている。
責 任 者：	研究科長
構成員（役職・人数）：	看護学研究科長、研究科所属教員（28 名）
運営方法：	毎月 1 回定例で開催している。

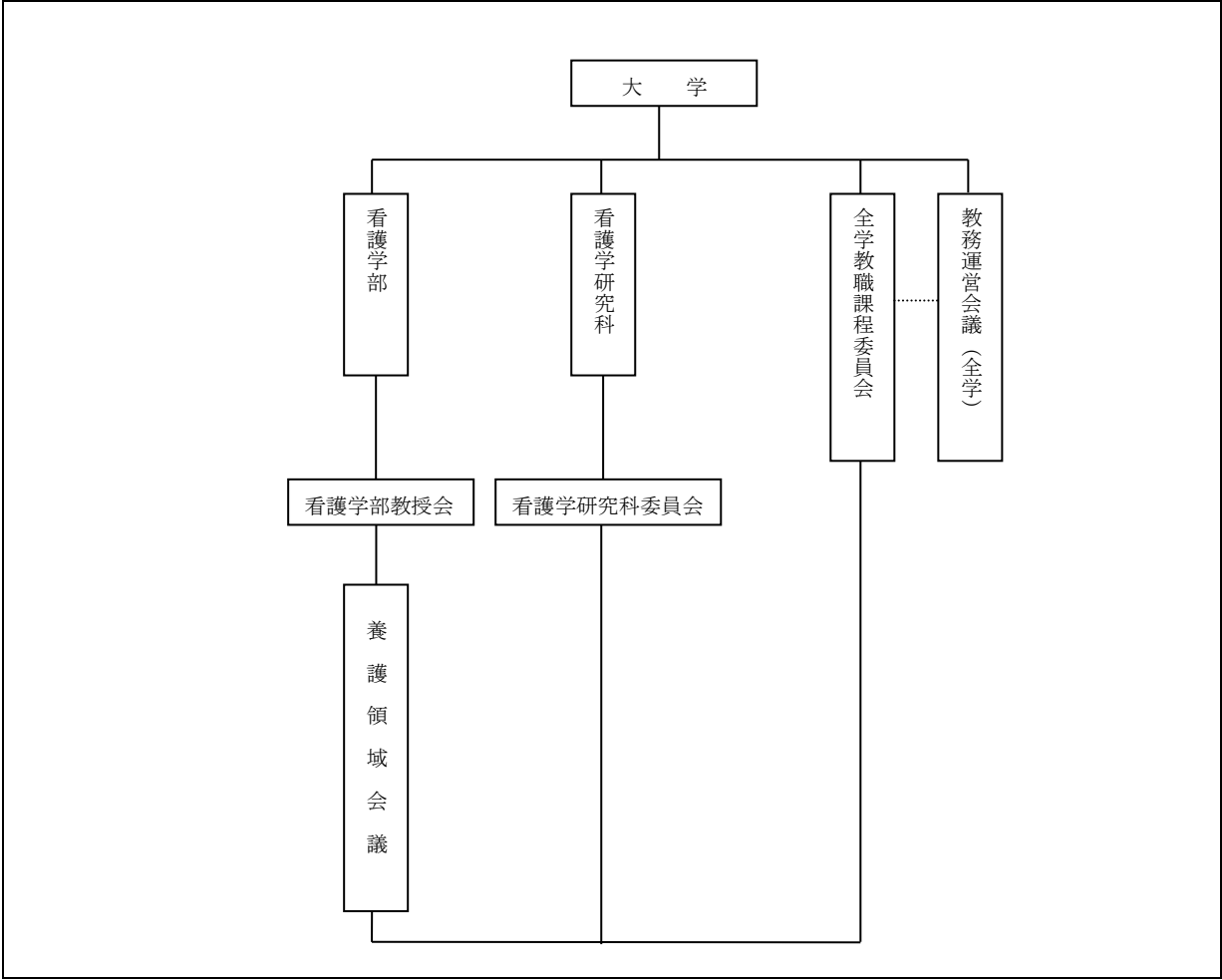
③

組織名称：	養護領域会議
目 的：	学部の養護教諭養成の教育、実習に関する検討を行うことを目的としている。
責 任 者：	養護教諭領域長
構成員（役職・人数）：	学科所属教員（3 名）
運営方法：	毎月 1 回定例で開催している。

④

組織名称：	教務運営会議（全学）
目 的：	大学全体の教育課程、シラバス、成績評価、単位認定、教育方法の充実についての検討を行うことを目的としている。
責 任 者：	教務部長
構成員（役職・人数）：	教務部長、学部教務委員長（4 名）、学科教務委員（5 名）、教学事務統括センター長、教務事務センター長
運営方法：	毎月 1 回定例で開催している。

様式第 7 号イ
(2)(1) で記載した個々の組織の関係図



Ⅱ. 都道府県及び市区町村教育委員会、学校、地域社会等との連携、協力に関する取組

(1) 教育委員会との人事交流・学校現場の意見聴取等

静岡県教育委員会が設置する静岡県教育委員会と大学等との連携推進連絡会にて、教員養成、教育実習、教員採用、教職員研修にかかる事項などの連絡調整を行っている。本連絡会には、静岡県教育委員会と市教育長協議会代表者及び静岡県町教育長会代表者が参加するため、静岡県内の学校現場等の意見を聞くことができる。

また、平成 29 年に浜松市との包括連携協定を締結し、教育及び人材育成についての連携を進めており、教員養成、教員研修等の企画を進めている。

(2) 学校現場における体験活動・ボランティア活動等

①

取組名称：	学校体験活動
連携先との調整方法：	教育委員会や併設の小中高協力の下、学生個人が希望する施設へ交渉し実施する。
具体的な内容：	健康診断の補助を中心とする活動等を行う。

様式第7号イ

Ⅲ. 教職指導の状況

養護教諭領域、キャリア支援センター、教務事務センターが連携し、学生の教職指導に当たっている。オリエンテーション期間に教員免許取得希望者に対して、履修指導や教育実習に向けて必要な準備など、在学年次に応じた指導を行っている。また、教職課程に関する相談を随時受け付け、各部署の教職員が学生の情報を共有しながら相談、履修指導等に当たっている。